

## ルオーとヴォラール

当館が作品を所蔵するジョルジュ・ルオー(Georges Rouault, 1871-1958)は、人間の苦悩や慈愛を、独自の主題と油彩技法を通して描いた20世紀フランスを代表する画家です。ルオー・ギャラリーでは、ルオー作品の魅力を様々な切り口から紹介しています。今回は、ルオーと画商アンブロワーズ・ヴォラール(Ambroise Vollard, 1866-1939)の關係に着目します。

ヴォラールは、1890年代から1930年代のパリで活躍した最も革新的な画商のひとりです。彼は1893年にパリ9区のラフィット通りに最初の画廊を開いて以来、画廊を移転拡大しながらセザンヌやピカソ、マティス、そしてフォーヴの画家たちの作品を彼らの名がまだそれほど知られていなかった頃から紹介し、国内外における彼らの知名度を高めるのに大きく貢献しました。ルオーもまた、ヴォラールに見出された画家のひとりでした。

ヴォラールは、1907年に初めてルオーに作品を注文します。そして1917年にはルオーのアトリエの全ての作品を購入し、画家の専属的画商となります。その後、画家と画商の關係は、1939年にヴォラールが不慮の事故で亡くなるまで、30年以上に渡って続きました。この間、ルオーは多くの作品を生み出しますが、ここではとりわけ、ルオーがヴォラールと専属契約を結んでいた1917年から1939年の間に制作された油彩画と、二つの版画集『ユビュおやじの再生』と『ミセレーレ』を紹介します。

『ユビュおやじの再生』は、ヴォラールが自身のテキストに付する挿絵として、ルオーに依頼した初めての版画集で、ルオーはこの仕事を、当初より構想を練っていた念願の『ミセレーレ』を出版することを交換条件に引き受けます。父の死や戦争に心を痛めたルオーが精神的にも肉体的にも疲弊するような仕事となった『ミセレーレ』の制作と並行して、『ユビュおやじの再生』の軽快なテキストに挿絵を描くことは、ルオーにとって「気晴らし」のように思えたのです。この二つの版画集は、制作の動機も、主題の性質も全く異なるものですが、一方では人間による愚かな戦争が描かれ、またもう一方では植民地主義への批判が見て取れ、どちらからもルオーの社会に対する鋭い視線を感じることができるでしょう。



# ルオーとヴォラール

2022年4月9日(土) ~ 6月19日(日)

アンブロワーズ・ヴォラール(Ambroise Vollard, 1866-1939)は、1890年代から1930年代のパリで活躍した最も革新的な画商のひとりとして、ピカソやフォーヴィスムの画家たちを支援したことで知られています。  
ジョルジュ・ルオー(Georges Rouault, 1871-1958)もまた、この画商に見出された画家のひとりです。この度のルオー・ギャラリーでは、ルオーがヴォラールとの専属契約を結んでいた期間に制作した油彩や版画集をご紹介します。

## 【油彩 Oil paintings】

No.	作品名 Titre	技法/材質 Technique and Support	サイズ(H x W cm) Size	制作年 Date
1	女曲馬師(人形の顔) Ecuyère de cirque (Tête de poupée)	油彩/紙(麻布で裏打ち) Oil on paper lined onto linen	68.3 x 48.8	1925年頃
2	花蘇芳の側にいる水浴の女たち Baigneuses à l'arbre de Judée	油彩/紙(麻布で裏打ち) Oil on paper lined onto linen	40.4 x 62.6	1925-29年
3	踊り子と白い犬 Danseuses au chien blanc	油彩/紙(麻布で裏打ち) Oil on paper lined onto linen	68.3 x 50.1	1920-29年

## 【版画 Copper plateprints】

※版画集の作品情報の後に、出品作品情報を記載

### ジョルジュ・ルオーによる版画集 『ミセレーレ』

制作年: 1922-1927年(1948年出版)  
出版社: エトワール・フィラント出版協会  
技法・材質: エリオグラヴィール、シュガー・アクアティント、アクアティント、パーニッシャー、ドライポイント、スクレイパー他・紙

*Miserere,*  
illustrated book by Georges Rouault

Date: 1922-1927 (Published in 1948)  
Publisher: Société d'Édition L'Etoile Filante, Paris  
Technique and Support: Photogravure, sugar aquatint, aquatint, burnisher, drypoint, scraper, etc. on paper

※全58図のうち、3点を展示

No.	作品名 Titre	サイズ(H x W cm) Size	制作年 Date
1	母親に忌み嫌われる戦争 (第42図) Bella matribus detestata.	58.4 x 44	1927年
2	自分が王だと信じているが (第7図) nous croyant rois.	59 x 42	1923年
3	わが美しい国よ、どこへ行ったのだ? (第44図) Mon doux pays, où êtes-vous?	42 x 59.4	1927年

### ジョルジュ・ルオーによる版画集 『ユビュおやじの再生』

制作年: 1928年(1932年出版)  
出版社: アンブロワーズ・ヴォラール出版  
技法・材質: エリオグラヴィール、オーファルト、アクアティント、ルーレット、シュガー・アクアティント他・紙

*Réincarnations du Père Ubu,*  
illustrated book by Georges Rouault

Date: 1928 (published in 1932)  
Publisher: Ambroise Vollard, Editeur  
Technique and Support: Photogravure, etching, aquatint, roulette, sugar aquatint, etc. on paper

※全22図のうち、6点を展示

No.	作品名 Titre	サイズ(H x W cm) Size	制作年 Date
1	扉 (第1図) Frontispice	30 x 20	1928年
2	困り者植民者 (第2図) Fléau Colon	30.4 x 19.5	1928年
3	解放された黒人 (第8図) Le noir libéré	21.3 x 30.2	1928年
4	植民地行政官 (第9図) L'administrateur colonial	26.8 x 17	1928年

5	候補者さんブドウバダブー (第3図) Bon candidat Boudoubadabou	30 x 19.5	1928年
6	政治屋 (第4図) Le politicard	30 x 19.5	1928年

### 【本 Book】

No.	作者、書籍名、出版社、出版年 Auteur, titre, éditeur, date de publication
1	アンブロワーズ・ヴォラール著、ジョルジュ・ルオー挿画『ユビュおやじの再生』 アンブロワーズ・ヴォラール出版、パリ、1932年 Ambroise Vollard, tirage des dessins de Georges Rouault, <i>Réincarnations du Père Ubu</i> , Ambroise Vollard, éditeur, Paris, 1932

※油彩、銅版画の作者は全てジョルジュ・ルオー Georges Rouault (1871-1958)です。  
 ※作品の所蔵先は全てバナソニック夕留美術館です。  
 ※作品名のみ、欧文は、フランス語での表記となっています。  
 ※番号は展覧会会場の展示順序と必ずしも一致しません。

作品点数 13 点

～当館公式YouTubeチャンネルのご案内～

当館公式YouTubeチャンネルで、当館が所蔵するルオー作品の中から、選りすぐりの作品たちを、当館学芸員が順次解説しています。随時更新してまいりますので、ぜひご覧ください！

